

発行日/ 2023年4月10日

編集・発行/ 屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

事務局/ 安曇野市商工観光スポーツ部観光課 ☎0263-71-2053

URL/ keikan-azumino.net



活動報告 安曇野屋敷林フォーラム2023

通算13回目となる「安曇野屋敷林フォーラム」が、2月26日に安曇野市穂高交流学習センターみらいで開催されました。参加者は74名で、コロナ禍の中いつも通りの大勢の参加に感謝します。

基調講演は川上恵一氏の「民家に学ぶ～住み継ぐ家の物語」についてで、川上さん流の個性あふれる建築論と安曇野周辺の民家再生の事例を紹介いただきました。

パネルディスカッションのテーマは「安曇野ふるさと遺産を次代つなぐために」で、信州大学准教授の梅干野成央さんから大町市塩の道博物館や安曇野市飯田地区の民家調査、文化課長山下泰永さんから安曇野の文化財の今後の提案、NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団の望月彰さんから空き家問題や民家の再生についての事例紹介の後、安曇野の宝を子どもについて議論しました。

また、「安曇野ふるさと遺産」として新たに堀金中堀地区が認定され、「ビューポイントフォトコンテスト2022」の優秀賞の発表もありました。

「安曇野屋敷林フォーラム2023」の様子はあづみ野テレビで収録され、4月に上映予定ですので、是非ご覧ください。(場)



活動案内 第32回ふるさとウォッチングin安曇野



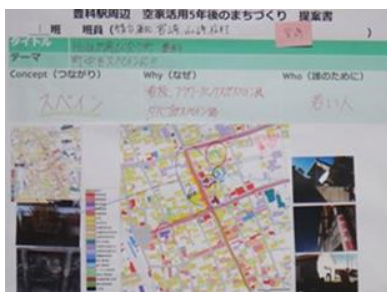
安曇野の原風景を巡る「ふるさとウォッチング」の32回目は中世に定期市で栄えた三郷七日市場地区。諏訪神社を起点に、江戸時代の本棟造を特別内覧すると共に、屋敷林、中萱堰、道祖神などを訪ね歩きます。

安曇野の自然、歴史、文化を学びながら、春の安曇野を一緒に散策してみませんか？先着40名で事前申込が必要です。尚、感染症の影響を考慮し、ぬかどおむすびの提供は行いませんので、ご了承ください。(宮)【別紙参照】

活動報告 ふるさと探究安曇野

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団が、15年間の地域再発見の活動を子ども達へ還元する取組みとして2021年度にスタートした「ふるさと探究の安曇野」。長野県元気づくり支援金を活用し、安曇野市教育委員会等と連携して取り組む活動です。学習指導要領でも「探究型の学び」が重視されてきていることも踏まえ、次世代が市内のお宝の存在を現場で知り、学びそして伝えていく展開を生み出すことを目指しています。

「ふるさと探究の安曇野」のプログラムは、「謎解きウォーク」「ぬかくど体験」の初級、「謎探しウォーク」の中級、「課題解決型探究」の上級の4プログラムで、対象とする子どもたちの学年や学校の要望等に応じてオーダーメイドで対応しています。また、知識を「教える」のではなく、子ども達が自ら気づき、疑問を持ち、考えることを重視しています。活動の考え方や事例は「ふるさと探究安曇野」サイトで紹介していますので、是非ご覧ください。（宮）



ビューポイントあづみの～安曇野屋敷林ギャラリー

季節毎の安曇野の屋敷林を紹介している「安曇野屋敷林ギャラリー」。
今回は屋敷林と桜の大木の風景です。

風景投稿サイト「ビューポイントあづみの」
<http://viewpoint.nagapic.jp/>

本村の大しだれ桜 ～ 安曇野市豊科



ビューポイントあづみの

【屋敷林サポーター】

安曇野の屋敷林の保全活用を目的に、2011年度に立ち上げた「屋敷林サポーター」。2018年度の総会で規約を改正し、サポーターの会費は他の活動費と区分し、全額を将来創設予定の基金準備金として積立しています。

尚、2022年度の「屋敷林サポーター」の会員期限は3月末で終了しました。別紙案内を確認の上、引き続き会員継続と活動へのご協力をお願いします。